

本馬くん通信



Vol.9

発行：令和4年1月
新ひだか町図書館

いよいよ3学期がスタートしました。今年もよろしくお願ひします。
2学期は新型コロナウイルスの影響を受けて、慌ただしく学校行事が行われていった感じがしますね。そんな中でも例年通り読書週間事業が行われました。お忙しい中お時間をとって頂きありがとうございます。

今年度も子どもたちと楽しく交流できる時間が持てたことを本当にうれしく思います。

新しい本の登録

今年も新しく購入された本の登録を行いました。忙しい先生方にとっては本の受け入れ作業は意外と面倒なものではないでしょうか。この作業をしていると、少しはお役に立っているのかなあと思います。

新しい本が届いていることに気付いている子どもたちは早く読みたくてうずうずしています。

こんな子どもたちの様子を目の当たりにすると、もう張り切って登録作業に専念してしまいますね。時にはまだ帰らないのですかと声をかけられることもあります。

新しい本、みんなで大事に読んでもらいたいですね。

蔵書点検

年度初めの会議でお話があったように今年度から蔵書点検が毎年行われることになっています。

この冬休みの間に蔵書点検を行いました。寒い中での作業ですが、ストーブを置いていただいたり、お気遣いを頂きありがとうございます。

不明図書ですが、できる限りお探し頂くようお願いいたします。



秋の読書週間

今年度も町内の各学校にお邪魔してブックトークやアニメーションといった読書が楽しくなる活動をさせていただきました。

先生方からも概ね好評を頂きありがとうございます。

毎年、秋の読書週間に合わせて実施していますが、秋だけではなく他の季節もいつでも受け付けております。

子どもたちのお楽しみや授業の導入にも是非お使いいただけたらと思います。



学校図書館の館長さん

図書館や美術館、博物館などの学術機関には必ず館長さんがいますよね。

実は学校図書館にも館長さんがいるのです。それは校長先生です。文部科学省のサイトにある「学校図書館ガイドライン」(2) 学校図書館の運営にはこうあります。

「校長は、学校図書館の館長としての役割も担っており、校長のリーダーシップの下、学校経営の具現化に向けて、学校は学校種、規模、児童生徒や地域の特性なども踏まえ、学校図書館全体計画を策定するとともに、同計画等に基づき、教職員の連携の下、計画的・組織的に学校図書館の運営がなされるよう努めることが望ましい。」

校長先生のみなさん、学校図書館をどのようにしていきたいか是非お聞かせ下さい。